

1. 件 名：四国電力株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（MSF—24P型及びMSF—32P型）に係る面談（1）
2. 日 時：令和4年1月17日（月）16時10分～16時55分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
石井企画調査官、東管理官補佐※、甫出主任安全審査官、真下係員
四国電力株式会社
原子力本部 原子力部 輸送・貯蔵グループリーダー 他4名※
三菱重工業株式会社
原子力セグメント 機器設計部 プラント機器設計課
主席技師 他1名※
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：
なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	ええ。
0:00:03	はい。では規制庁のマシモですねとこれから、四国電力の
0:00:08	核燃料輸送物設計変更承認申請に係るヒアリングを開始します。
0:00:13	まず、加治常務の発言に注意をしてください。解除発言した場合には、その場でその旨を指摘してください。
0:00:22	あと、発言する場合にはですね、まず、所属と氏名を述べてから発言をしてください。
0:00:28	もう一つ、使用しないわけですがけれども、マイクは水にさせていただくようお願いいたします。
0:00:35	それではヒアリングを開始します。
0:00:38	規制庁の石井ですがけれども、今日審査会合等やりましたが、最終的に、
0:00:47	一つ宿題事項として、
0:00:50	金属キャスクの、バケットの、
0:00:54	バケットについて、経年変化の向上っていうのをどういうふうに扱っているのかということで最後、四国電力側からも、
0:01:05	何かを考慮するというご発言があったので、
0:01:09	それに対してうちの管理課の方から、全体の材料を含めて、どこにどういうもので考慮が必要で、その理由はっていうのをきちんと整理して次回、
0:01:22	先ほど高野審議官の方からも次回本社審査会合で説明を求めらるっていう形になりましたので、
0:01:29	当四国電力として、現状名私達からも一つその再説明する前に、どういう理解をして、どういう準備をしようと思ってるか説明いただけますか。
0:01:45	四国電力のソガワです。
0:01:48	はい。先ほどご説明再度ご説明いただきました本日のご指摘を踏まえた今後の対応というところでございまして、
0:01:56	まだちょっと検討してるものではございますけれども一つの例としてですね例えばそういった
0:02:05	今回の本の使用範囲、
0:02:07	での、材料の特性としましてそういった例えばですけど組織変化が生じる温度域にないですとかクリープ。
0:02:16	が、生じるような温度領域ではないということを付け加えつつも

0:02:22	説明させていただいてる通り、プラスで、規格上でも、材料として取り扱える温度範囲が決まっているというところで、
0:02:32	経年変化が考慮する必要は、
0:02:37	ないとかですねちょっとそう言った、支出の説明を各材料ごとに行ってきた、そういった文献知見等をもとに、60年間の、
0:02:48	この条件において、経年変化を考慮する必要がないと言い切れるものはそれで不要とする。
0:02:56	というような流れで、そこで残っていくものに対して、やっぱり経年化としてどういう考慮していくか。
0:03:03	起ころうがまとめて、
0:03:06	という方向でちょっと検討したいなというところですねまだ確定的なことではございませんけれども。
0:03:13	そういった整理ができないかと、ちょっと現在検討しているところでございます。
0:03:18	規制庁の石井ですけども、一番重要なポイントとして、今日、最終的に広まったスタッフのチップについては、
0:03:28	ちょっと、
0:03:33	米川先生、ちょっと変えますか。
0:03:40	職電力側でございます先ほどちょっとバスケットはというところで音声が途切れたんですけども、させてもらおうとありましてましたけれども、
0:03:54	まず確認したいのは、金属キャスクのマーケットについては、経年変化を考慮してるというふうに、
0:04:05	申請書上書くというふうに判断したという理解でいいですかね。まずそこからです。
0:04:11	四国電力側ですすみません説明が後にしました。はい。まず、バスケットのアルミ材につきましては経年変化を考慮すると、
0:04:20	いう整理といたします。
0:04:22	はい。規制庁の施設わかりましたね。
0:04:25	ちょっと詳細どういうふうにするかはこれからホデが、
0:04:30	こちらとこちらの考えを聞きながら、説明すると思うんですけども。
0:04:36	基本的には多分、私たちの理解は基準値を、
0:04:42	何ですかねその設計をする上での許容を、
0:04:47	三田さんの基準を定めるときにちゃんと考慮して、
0:04:51	定めてるという理解なんです。
0:04:53	そこは同じ認識でよろしいですか。なので考慮してるっていうふうに、

0:05:00	今日もまさにパワポの資料にも書いてある。
0:05:04	なんか、
0:05:05	考慮不要ですと言いながら考慮してるって書かれてるところがすごい違和感があって、
0:05:10	最終的に四国電力側でも、こちらの指摘を踏まえて、考慮しているという判断ですというふうに説明されたので、
0:05:19	私たちはその基準値を定めるときにちゃんと考慮して、基準値を定めて、実際の設計で、その基準値を下回るということを確認してますというロジックかなと思ってんですが。
0:05:32	その辺は、こちら側の認識はいかがでしょう。
0:05:36	四国電力柏でございます。おっしゃる通りでございます、その基準を定めるときにいろいろとしてるんですけど、最終的に基準の経年劣化を考慮して、
0:05:48	基準を定めて、この基準の中に入ってますから、問題ございませんという説明になるかと思ってございますがまだ、きちんとどういう説明するかっていうのは、
0:05:58	これからご議論させていただきたいと思ってます。
0:06:01	わかりました。
0:06:03	よろしいですか。何かあります。はい。
0:06:06	バスケットについてもですね今レジンでご説明されているような、ロジックというかですね。
0:06:15	いう説明になるのかなと思います。土肥。
0:06:18	まず最初にね、バスケットの運動って何度ぐらいになるのっていうのがまずあると思うんですね。で、
0:06:26	それと、
0:06:28	どちらかさっきからあるんですけども、要は、長期購入された時にどういう材料ですよっていうところがあって、
0:06:38	それに対する、打ち手といってですね、いわゆる材料が、
0:06:46	強度がもう低下するまで、とことん焼き直したような形で、材料強度を定めて、それに基づいて強度評価を行ってるっていうふうなロジックだと思うんですけども。
0:06:58	そういうふうなことをきっちり書いて、わかるように書いていただければいいのではないかなと思います。
0:07:08	ですからそういうところで他のところについてはですね、企画でっていうことであれば、その前にキャスク本体の温度って何度ぐらいなのと。

0:07:18	それに対して規格で定められてるのはこうですよということ。
0:07:23	先ほどちょっと出てたかもわかりませんが、例えば、クリーブに到達する音でもないし何じゃかんちゃらといろんなに、
0:07:33	どうですかね経年変化の影響を受けるような状況ではないという説明は、いろいろできるんじゃないかと思うんで、そういうことを書いていただいて、今規格で定められてる温度の範囲なのでってということだけなので、
0:07:49	非常に説明としては、紋切りのな感じに見えてしまうと。
0:07:56	だから実際比較比較されるもの、比較するもの、比較されるものかな。比較されるものは何ぼで、それに対して、決まった条件はかくかくしかじかですと。
0:08:09	この条件では、いろんな阻害する要因もありませんと。
0:08:16	ということで、問題ないと、いうふうな、ロジックのロジックってか説明の順番になると思いますんで、そういう順番でね、それぞれ
0:08:27	どこまで必要かってのはもちろんあると思うんですけども、代表的であれば炭素高等、ステンレス校ですかね。
0:08:34	当間V材ということで今列挙されてる材料があると思うんですけども、そういうものに対して、
0:08:44	どんなもんやという、今の順番で、だんだんのご説明いただければいいのではないかなと考えております。以上です。
0:09:04	店長の石井ですけど四国電力側で何かありますか今の説明に対して。
0:09:16	四国電力古澤です。すいません。ちょっと返答が遅くなりました。はい。阿部さんからのご指摘の件は、
0:09:26	理解所
0:09:28	趣旨は承知いたしました。
0:09:30	一方であとどこまで
0:09:32	何ですかねと。
0:09:34	材料について説明していくかというところなんですけど基本的には、
0:09:38	図、代表的な材料について主要な構造材についてご説明をさせていただくという、
0:09:43	ここではよろしいでしょうか。はい。
0:09:46	ですから、当然、
0:09:50	我々自身も十分に問題ないというのはわかってますんで、例えば、何度ですっていう、何度ぐらいですっていう話する時には、輸送だけじゃなくて、貯蔵も踏まえてね、全体を通して、

0:10:05	最も高い温度に対して、
0:10:09	というふうな要は代表して説明するというのも可能かと思えますんで、その辺はもう、なるほどねという形で
0:10:23	受け取る方がですね、受け取るような内容であれば、それはそれで問題ないと思います。
0:10:27	ただ説明する上での留意していただきたい点としましてはですね、やはり今日の審査会合の2番目の指摘のところで、体系的っていうのがあったと思うんですけども。
0:10:41	これについては、洗缶かなの、面談ヒアリングにおいてもですねこちらから申しあげました通り、貯蔵で各部の温度、
0:10:52	代表できるんだったら代表できる温度でも構いませんけれども、何度なんだということで、経年変化の、その日赤に西、熱になると思うんですけど熱の評価を行う上で、
0:11:05	何度ですと、その使用予定期間中における最高温度はこれこれですとか、
0:11:12	何か輸送とちょうど分けて考えられるということは多分ないと思うんですけども、もし分けて考えるんだったら輸送で何ヶ月貯蔵で何ぼですっていう話になると思うんですけども、そういうことを踏まえてですね、ご説明いただいて、
0:11:26	全体を考え、そのキャスクの運用全体を考えて、その条件を定めてそれに対して全然問題ないことないよという説明にさせていただければ。
0:11:37	非常に良いので、そうすればいいんじゃないかなとこちらでは考えております。
0:11:47	四国電力側です。
0:11:49	はい。米田イシイ。承知いたしました。ちょっと実際、
0:11:54	説明の内容についてはちょっと検討させていただきます。
0:11:58	清澄イシイですけども、
0:12:01	金会長の時点で、他のマーケットのことが各説明できれば、もうあんまり、
0:12:08	それから、これを代表としてちゃんと扱ってできたかなと思うんですけど、多分今日、
0:12:14	藤管理官審議官の頭の中は、今回そちらが2ページ目に挙げてる材料観測孔とか先月それぞれ、
0:12:23	言ったこと、

0:12:25	考慮し、し直して家をちゃんと説明してもらわないと表向きっていうか、公の場できちんと審査ができたっていうことにはならないっていう。
0:12:37	ちょっと段階になってしまってるので、
0:12:39	そこは先ほど代表的でしょうかって話もありましたが、多分、
0:12:47	角材招待してちゃんと熱だとか、照射量とか、
0:12:52	その辺をどう会計的に、
0:12:55	こういうふうな形なので、
0:12:58	考慮する必要はないという、
0:13:01	理由、それをロジカルに説明してもらわないと、多分納得いかないんじゃないかなと思うんで。
0:13:08	そこは何か考えてもらいたいんですが、管理官から
0:13:13	適切なロジックに基づいてとか、ロジックを踏まえてっていうアプリ変化も出てしまっているんで、
0:13:21	そこはちょっと考慮していただくというふうな認識でよろしいでしょうか。
0:13:26	先ほど何かの代表的なのでいいでしょうかって言った趣旨がちょっと私わからなかったんですけど。
0:13:33	四国電力さんはいかがでしょう。
0:13:36	はい。資格燃料箇所です。
0:13:39	おっしゃる通り体系的にですね説明させていただきますけど、ちょっとすいません。代表と言ったのはすいません。ちょっと、
0:13:48	こちらの言葉がもし、きちんと。
0:13:50	正確で申し訳ございません。
0:13:52	趣旨踏まえてご説明させていただきます。その中でちょっとすみません
0:13:57	熱の話から今度放射線とかいろいろ、
0:14:01	別の経年劣化の要因の話も含めてなんですけど、それは、この7ページの括弧2も含めてということよろしいですか。
0:14:10	新保ちょっと確認させていただきたいんですけど。
0:14:15	ページは、
0:14:19	ですけども、メインは別の部分になると思うんですけど。
0:14:27	本社ホームできる場所ですか。
0:14:31	また文章車両のことを言って、
0:14:35	商社に関しては、

0:14:38	多分今のところ影響がないっていう結論は、照射量と、
0:14:43	化学変化ですね各委員からは、きちんとした耐食性の措置を講じるとかそういうものも含めてくるのかもしれないですが。
0:14:53	一番はねたと思うんですけど、その車両は何か。
0:14:58	ちゃんと説明しないといけなさそうな部分はあるんです。
0:15:05	いえ、屍に貸し出すソガワでも、詳細を説明をしてますんで、
0:15:11	可能だと思いますけど、ちょっとその辺も考えて、
0:15:15	かなりのボリュームになるかもしれませんが、その辺は
0:15:19	ある程度合理的に説明できるようにちょっと考えて工夫して考えていきたいと思ってます。
0:15:27	してたらしいんですけども、あまりボリュームがあるような、
0:15:32	資料は、何かイメージしなくて本当シンプルに、今パケットの部分だけに対して、やっぱり考慮が必要っていうところでこちらも認識をしていて、
0:15:43	熱で言えば他の観測を達成率とか使ってる部分とか、
0:15:48	マカン詳細についてはステンレスとか木材とかちゃんと定量的に、こういう温度にしかないとか、その他にもこれ以上ならないっていうのを、
0:15:57	シンプルにまとめてもらって、
0:16:00	ここだけは超えてしまうので、ちゃんと基準値として、考慮していますっていうふうに、
0:16:08	なるのかなと思ってるんですが。
0:16:10	認識は合ってますんで。
0:16:13	爾見新岡氏です。認識ははい、そういう持ってますけども、データをですね
0:16:20	ちょっと1例で申しました、放射線の話のと、結局、照射量になると、そこまでデータの的に
0:16:27	かくなるとですね結構ボリュームアウトを間感覚的に思ってたので、温度の比較だけでしたら、そこは、はい。
0:16:35	可能だと思ってますんで、できるだけ簡潔にですねシンプルにまとめてさせていただきたいと思ってございますので、よろしくお願いします。
0:16:48	商社についてもね、基本的には、今、申請書で書かれているのは、バスケットが1桁多くて、後のものって大体、要は、
0:16:59	いわゆる指標ですね、10何条っていうオーダーからいくと、今同じオーダーで説明されているんで、それに対して影響が出る。

0:17:08	影響が出るとか、材料、材料に影響を与えない、そのオーダーのレベルです。それを、簡単に。
0:17:18	簡単についていうとおかしい説明していただければいいんじゃないかなと、ちょっとこちらでは思っています。ちょっとすみません事実確認を一つさせてください。
0:17:29	申請書の中で、商社の照射っていうか放射線照射の話で、
0:17:41	から、
0:17:42	いろんなところですね、中の16条ニュートロン%へ平方センチまでは、顕著な機械的特性変化が見られない。
0:17:51	というのが、まだ速報にしても、バスケットにしても出てきてるんですけども。
0:17:58	この中の16条っていうのはどういう意味でしょうか。
0:18:01	要は、 1.1×10^{-16} 条だったらアウトという意味なのか、オーダーの意味合いで説明されてて、9.9掛け10の16条までOKなのか。
0:18:12	その辺が、この表現だけだったらどちらと、とても取れるような感じがするんで、ちょっと曖昧だと、いうふうにちょっと思ってます。
0:18:20	中の16条ほど、累積の照射量はないということはこちらわかってるんですけども、その材料のその能力ですよね、所対象者、大砲性の。
0:18:32	そこ、そこに対しての説明が、このままだと、この中の16条単に 10^{-1060} ニュートロンパー平方センチメートルまではということであれば 10^{-5} 所15条までで駄目なのか、それとも10の16条を、
0:18:47	はずっといけてという意味なのかということが、非常にこの文章では曖昧だと考えてますんで、次回その放射線に関する説明をするときも、その辺に誤解がないような説明をしていただきたいと思います。以上です。
0:19:06	はい。四国電力の曾我でございます。はい。承知いたしました特に照射量の判断となる。
0:19:14	値につきましては文献等適切に文献等を踏まえてですね考慮してございますのでその中でこういった、
0:19:21	より、
0:19:24	詳細にといいますか今オーダー感としてお示ししているものを、
0:19:29	そうなってますけれども、文献等もあるんですね。だから、オーダーからオーダーという説明していただいたらいいと思うんですね。

0:19:36	わかりました。だから敷地が何なんだっちゃん話をね、明確にしていた だければ、敷地がどういう敷地なのかっていうことがわかる表現をして いただければと思います。
0:19:48	かしこまりました配送、そちらにも留意して、今後説明をさせていただきます。
0:19:52	規制庁の石井ですけども、小畑カシオさんちょっと確認というか、
0:19:59	今回、
0:20:03	60年。
0:20:05	保存、許可した時の照射量が、
0:20:09	とぴあととして、大体このくらいだという目安を出して行って、それに対 しての改良も、
0:20:16	機械的強度が下がらない照射量が、
0:20:23	十番糸川。
0:20:25	1桁とか、自由の1条中の二条、高いんでっていう説明に収めたいって いう理解でいいんですよね。
0:20:33	はい。執行部燃料箇所です。おっしゃる通りでございます。そうした ら、規制庁イシイですけど。そうしたら簡単シンプルに本当に。
0:20:41	整理表で、そこって説明できちゃうんじゃないんですかね。
0:20:46	できる、できるように工夫します。ちょっと1点そこまで経理してない んで、きちんと整理して、シンプルにまとめたいと思います。
0:20:56	支店長会社が違う。商社については今日管理課の新館方それほどに分か れていなかったのに入って、
0:21:04	そこを蒸し返すようにしなくてもいい形もあると思うので、ちょっと整 理としてこんなのを考えてるっていうのを、
0:21:12	例としてねと一緒に考えといて見ていただいて、二つから長内家は説明 されるかどうかっていう最終的な判断でいいのかなと思うので。
0:21:22	そういう位置付けでとりあえずよろしいですかね。今のところ、消費者 に対しては、特に今日論点にはなってないという、私たちは理解なの で、ただあの、
0:21:32	申請書では私が説明した通り、体系的にちゃんと説明してくださいって いうところを、
0:21:39	言ってるので、今ご提案言った通り、
0:21:42	オーダーなのかとか、それぞれ想定している扇状がこのくらいで、
0:21:50	その調整に対して使う材料の、機械的強度が劣化しない、照射量がこの 辺なんですっていうのはまず比較次を。

0:22:02	整理した表で見せてもらえれば。
0:22:05	私たちは、簡単に審査が、審査というか、確認ができると思うので、
0:22:11	それが体系的に今示されてないというのは、今日の私の二つ目の、
0:22:16	指摘だったんですが、それは理解していただいていますかね。
0:22:21	四角で昔です。はい。少し書いてます。市民それを示してですねちょっと示し方がちょっとわかりにくかったり、ちょっと不適切な面がありまして申し訳ございませんでした。
0:22:34	その辺はきちんと体系的にですね含めて説明できるようにしたいと思ってございまして、今日のお話聞いてまして、全体の中で、ポイントはこの辺だねっていうのは何となく理解しましたので、
0:22:46	その資料を作るようにいたします。あってよろしいですけども、多分申請書の中に、きちんとその辺を含めてはいただいているんだと思うんですけど、それも、
0:22:57	それぞれ見に行けて言われると私たちも、
0:23:01	何ですかね、
0:23:03	見落としがあったりとか、こちらが申請があるのかな、その不足してる可能性がある部分がはっきり。
0:23:12	判断ができない部分があるので、だからここ、この経年変化の考慮っていうものに対する、
0:23:18	熱郭とか照射とか家具とか、疲労、繰り返しの荷重とかに対して体系的にそれぞれの代表が、
0:23:29	想定される。
0:23:31	なんですかね。供用中に想定されるように、両学生さんに対して、許容値はこのくらいなので、十分に
0:23:41	満足で今っていうのは概ねで、ただ、
0:23:44	当ページについては、照射によって体積が変わるので、
0:23:50	考慮が必要です。金属が検査についても、
0:23:56	若干、強度で跨るところがあるので、
0:24:00	そこを考慮しますバケットについても、そもそも、
0:24:05	消費者に熱によって強度が下がる日本の見通しが、年度めどと違っていう、そういう見込みがあるので、
0:24:14	多分それを見込んだ許容値を設定しますっていうところを書いて説明してもらえればいいかなと思うんですが。
0:24:21	まずはその体系的に、
0:24:24	その許容値に比べてどうなのかをちゃんと説明した上で、だから、

0:24:28	次のスペックでここは考慮するんですってどういうふうに考慮するのかっていう。
0:24:33	ロジカルな説明の方法を考えてもらえればなと思うんですが。
0:24:38	はい。四国電力星です。趣旨は理解してますので、その辺の範囲を
0:24:47	全体的な話から始まって、その中でポイントは多分バスケット出たかなと思いましたが、その辺を中心に展開してるのかなと思ってますけど、全体的に一番いいのは表形式でもって、
0:25:00	この基準値に対してこれぐらいあったんで大丈夫ですという説明ができれば、そういうふうに説明させていただきます。
0:25:06	ぜひよろしくお願いします。
0:25:10	全然何かあります。うん。
0:25:16	次回の審査会合の
0:25:20	の時、
0:25:21	2棟だっていう話ではないですけど体系的な全体の話として、
0:25:26	これも先回かな、のヒアリングで、こちらから申し上げましたけども、
0:25:34	例えば、緩衝体とか三重たであれば、
0:25:39	幾つ、設計上は、今そのメール、明確に何件に対して一つ用意するってところの考え方が明確であれば、設計上どう考え、
0:25:51	負担ということも、きっちり
0:25:55	想定想定をしっかりとっていただきたいと。それを踏まえて、使用回数なり通算の通算の共用時間ですね。
0:26:06	照射を受ける時間、例えば、加熱される時間、そういうものになると思いますので、そういうところもきっちりと
0:26:18	申請書の方ですね理解できるように、記載をちょっとお願いしたいと考えています。
0:26:26	ですからあくまでも、
0:26:28	みずから使用予定期間として、今日の審査会合の指摘ではあります。どうかぶりますけども、
0:26:38	使用予定期間として 60 年の間で、その 60 年の間でどういうふうにそれぞれ、
0:26:46	容器本体はどういう使う、使われ方する、例えば輸送だけに使うものはどういう使われ方をするということを踏まえてその辺、それを、それが大基本。最も、

0:27:00	ベーシックな検討の条件となりますので、そこからの、そこから次、実態としてどうなのかという展開を、ちょっとご検討いただきたいと考えてます。以上です。
0:27:20	四国電力の佐川でございます。はい。ご指摘の点踏まえて、体系的と申しますか、
0:27:27	ロジカルに説明を検討させていただきます。
0:27:32	土肥です。あとは、
0:27:34	今の理解や資料の作成について、こちらで、
0:27:40	何か疑問とか、別の場の中で、
0:27:44	何か聞いておきたいことっていうのはないという形でいいでしょうかね。
0:27:56	四国電力芦田です。はい。
0:27:59	特にございません。
0:28:01	はい。はい。
0:28:02	忙しいですけど、宇津木助川さんなんですが。
0:28:06	よろしいですか。
0:28:09	イシコ久野六ヶ所です。
0:28:11	よろしいですか。結構です。どうぞ。今日、終わって、
0:28:15	話をして、
0:28:18	今のところ、2月1日に審査会合をやりたいと思ってます。その理由は、申請書の内容、何か。
0:28:27	改めて見直せっていう指示ではないので、あくまで今なされてる中で、特に今日のバックテストの考慮っていうところを考慮してるんだったら、
0:28:37	どういうふうに展開するし、他の部材については考慮しなくていいっていうのは、概ね、
0:28:43	田浦が理解をしてるので、何か新たに計算とか解析をやれて位置付けではないので、今のデータをどう整理するかだけなので、
0:28:50	もう2週間後ぐらいに審査会合を行いたいと思ってます。まずそこよろしいですか。
0:28:59	四国電力柏です。
0:29:01	はい、最善を尽くしたいと思ってございます。
0:29:04	同社は規制庁の芝ですけども。
0:29:07	先ほど医師の方から2月出してありましたが、ちょっともしかしたらこの会議室のは都合で、

0:29:15	持ち出した後にずれるかもしれません。そこはちょっとご了承ください。
0:29:20	そこん時はその都度、こちらからご連絡しますので、
0:29:25	規制庁吉井ですけど、今のマシモの話埼玉で私の説明では2月1日かなと今思ってます。ただ開館から前後ろとか言われる可能性もあったりするんで、
0:29:35	1月31の可能性もあるかもしれないですけど、とにかく今の当面は2週間、2週間だなというふうに言われてるので、
0:29:45	そのぐらいで考えてもらえればと思います。それで、そこを問うとすると、この島野木曜日ぐらい2サイトウのヒアリングをやる必要があるかなと思ってるんですが、
0:29:57	ある意味水曜日10位までに資料送ってもらうっていう形になると思うんですけど。
0:30:03	対応いかがですか。それでも構わないです。
0:30:15	四国電力は瀬下さんお待ちください。はい。
0:30:23	難しい。
0:30:25	いや、難しいという意味ですよ。火曜日自体はでしょ。
0:30:29	資料が強い時代があの人、審査会合って。
0:30:35	はい。赤池。はい。火曜日、会議が地震の審査会合の主優先的な地区。
0:30:43	地震の場合は今のところできてない。それを見さしたらあるかもしれないから、
0:30:49	今の段階で、
0:30:52	2月1日にやりますっていうのは、ちょっと変えてもらいたい。奥谷さん、僕、さっき、2億3000万。
0:31:01	はい。
0:31:05	小野瀬森原さんですよ。
0:31:07	逆にできたと出ちゃってるんですか。
0:31:10	江藤岡崎さん、どうなってるかって聞いた上で、あんまりやっちゃな。
0:31:22	はい。高村課長です。よろしいですか。はい。
0:31:30	はい大丈夫です。
0:31:31	すいません。
0:31:34	ヒアリングをですねやるためにはある市内でも一度しかるべきところで市内でちょっと議論して、

0:31:42	しないといけないんで、そういう日もうちょっと考慮させていただければ、可能でしたら、ヒアリングは21日の金曜日をお願いしたいところあるんですけど。
0:31:53	ここは、
0:31:55	どうでしょうか。
0:32:01	規制庁イシイですけど、バブバスとは言いませんが、早い方がいいかなというのと、今輸送担当してるチームが木曜日が全員主早朝日になるので、
0:32:13	できれば木曜日にしたいなという、木曜日の夕方ぎりぎりでもいいんですけど、造成、そんなに1時間もかからないぐらいかな、こちら管理率をちょっととれるかどうかかも、
0:32:26	まだ確認できてないので、
0:32:29	こちらがちょっとどうしても無理っていうのであれば21っていうのは、対応ができないかっていうとそうではないんです。ただ21日に来てもう1回次の週も、多分もう1回やらないと、今回みたいに詰めきれないと思うんで。
0:32:46	そちらでご検討まずいただければなと思いますが、
0:32:52	21が絶対、28絶対駄目という状況ではないです。
0:32:57	四国電力榎尾です。どうもすみせんご配慮いただきましてありがとうございます。
0:33:02	ちょっと
0:33:03	資料のですね提出とですね、ヒアリングの日や、例えば20日に辞表提出で20日のちょっと午後とか、ちょっとそういうところにヒアリングさせていただけるとか。
0:33:16	ちょっとエスビーとヒアリング日が一緒になってもそういうのはよろしいんでしょうか。
0:33:22	ちょっとお待ちいただきました。
0:33:25	はい。
0:33:26	三木であれば、これ。
0:33:31	0.5まであって、日野。
0:33:34	公開でやってるよ。
0:33:36	ただ僕らがよく詰められない可能性を持ってないから。
0:33:40	もう1回やるとか、ここで言ってるよ。
0:33:46	前回に

0:33:48	やめると秋谷さん、私が1人ここ座って、他みんな乗れるっていうふうな、
0:33:54	マリーでしょ。はい。取ったり、
0:33:59	認定してください。
0:34:03	勤務、全員後大学ですとか、
0:34:08	細かいけど遅くなればなるだけ作業だったんじゃ、うちらヒガシまで。
0:34:15	それで、委員会で、
0:34:23	してたらしいんですけど
0:34:26	提出2資料、各2課のヒアリングをやるにあたって、当日僭越っていうのはあるかなと思いますし、今回審査会合で説明される内容のヒアリングなので、
0:34:41	3月、そんなに10万20枚もあるような、広報は特定していなくて、あっても1、1枚か2枚かなというぐらいかなと思ってるので、
0:34:53	例えばですけど、20日のお昼ぐらいまでに何か資料を示してもらえらるんであれば、21日の夕方ぐらいに対応できるかなっていうふうに思いますがいかがですか。
0:35:12	爾見カシオでございます。いろいろと、すみませんご配慮いただきありがとうございます。弊社もですね
0:35:19	20日午前中めどに指導をちょっと作りまして、提出させていただきまして、
0:35:26	その日の20日ですね夕方になるかと思うんですけど。
0:35:31	その辺でちょっとできないかどうか、会議室の確保も含めて、ちょっと検討させていただきたいと思ってございますけど、よろしいでしょうか。
0:35:40	弊社の石井です。それで結構ですね。
0:35:44	できたら前日ぐらいまでに、二重の、
0:35:49	5年までに何とか資料を準備しますっていうのを、メールでもいいので、マシモと。
0:35:55	3月に送ってこないだろうと。
0:35:58	四国電力榎尾です。最善つけさせていただきます。はい。
0:36:03	お願いします。
0:36:08	あと支店長らしいですけども審査会合が2月、II、1月20日に畠様になった時に、
0:36:16	固定の音っていうのはそちらは今どういうふうに考えられてます。
0:36:28	ヒアリング、

0:36:31	被告人のカシオでございます。審査会合は、行われれば、
0:36:38	あとですね速やかに補正をさせていただきたいので、その時にヒアリングをまた別途設定するのかわかって含めてちょっとそこは調整させていただきたいと思っております。
0:36:51	楽しいですけども、多分次の新宅安藤は井村2、2回ぐらいヒアリングをやらなきゃいけないと思っているので、
0:36:59	一方でうちの輸送のチームの中からもう品証に関するコメントとか確認事項があると思うので、
0:37:07	20日の夕方早く第1弾でやってみて、そのあともう1回、次の週の早い段階で、ヒアリングさせてもらったときにでも、
0:37:18	申請の内容の品証の部分を少しヒアリングさせてもらって、
0:37:23	ただ今日の審査会合の指摘を踏まえて、ご提示の決裁を全部やっていただけのものだと理解はしているので、
0:37:31	できるだけ早く補正を出してもらえるように、準備をしてもらいたいなと思っておりますが、審査会合、終わってから始めますでは、多分そういった思うので、
0:37:44	その辺は、
0:37:46	もうすでに何か、ちょっとずつでも準備を開始できるというふうな理解でよろしいですかね。
0:37:55	四国電力化してございます。すみません。ちょっと言葉足らずで申し訳ございません。準備はですね補正の準備は閉めております。
0:38:03	それをきちんと規制庁さんでこういうコメントが出てそれを受け取って、うちとしましてもこう直しましたっていう形をとるのかも含めてですねちょっと
0:38:16	1回ヒアリングさせていただいて、最終補正の形にした方が、工事進まないかと思っております、そのヒアリング設定は、
0:38:24	審査会合後に、すべてのコメントが出尽くした後にさせていただくのかなというふうにちょっとお話をさせていただきまして、準備自体は弊社としましては、
0:38:34	進めておりますので、それをどこでするのかわかるというのは一つの、
0:38:38	お話かなと思っておりますし、今ちょっとお話聞きますと品証部分の、どうもコメントが、
0:38:44	確認事項があるということなんですけど、品証部分ですねちょっと弊社も別の担当がおりますので、その者とちょっとヒアリング参加してもらおうよう調整をさせていただきたいと思っておりますので、

0:38:57	事前に1はちょっとあの、
0:38:59	前広にちょっと調整させていただければなと思ってございます。以上です。
0:39:04	弊社の石井です。わかりましたよろしく申し上げます。あとちょっと気になるのが、
0:39:09	次の資料を提出してもらうまでに、今日もいろいろ明日させていろいろ周知を準備してもらうんだと思うんですが、
0:39:19	今日指摘された、私の体系的っていう部分とか、これから、
0:39:26	登録の時に期待がないっていう部分をどういうふうに、
0:39:31	こういうことを、何だろうな、ちゃんと反映しようと思ってますっていうのを、
0:39:38	一緒に係る審査会合で簡単に説明してもらった方が、こちらもちょうと対応しようとしてるっていう。
0:39:47	姿勢を見せてるっていうことに繋がるかなあと思うので、
0:39:52	ちょっと最終的には管理課とも相談になるかもしれないですけど、そういうのも含めて資料を準備してもらうっていうのは可能ですか。
0:40:02	四、五十ヶ所です。どこまでできるかすいません今測定はできないんですけど、少なくともどうしてもGのところに関しましては、ヒガシの方で、先行事例をですね確認させていただいて、
0:40:13	それをベースにですね書かせていただこうかなと考えてございますので、
0:40:17	そこを資料でどう示すかっていうのは、ちょっと考えます。体系的な先ほどの話。はい。はい。
0:40:27	体系的な話はですねちょっと先ほど来から議論させていただいてますので、そこは
0:40:35	審査会を資料としてはパワーポイント違うんじゃないかわかりませんが、もうシンプルにまとめさせていただいて、
0:40:44	あと、補正で記載はどうするかっていう話は、
0:40:47	そこを含めてということになるんでしょうか。先生お見せの後はちょっと。
0:40:52	なかなか。
0:40:54	あれなんですけど、こういうふうな考え方のもとで、
0:40:57	補正しますということで、

0:40:59	いわゆる骨子というか、考え方を示す程度でしたら、できないことはないと思ってございますけど、よろしいですけど、申請書を事前に出されてしまうと、事前審査みたいな形になってしまうので、考え方として、
0:41:16	こういう体制改定的な、整理をちゃんと申請書に含めようと思ってます。どこどこにとかいらないと思うんで。
0:41:23	あと5章の時自身に目標を作ってもらわないので、
0:41:28	招くだったら、こういう追加のことをやろうと思ってます。
0:41:34	放射線だったら、当初の時にこんな内容のことを書こうと思ってますんで。
0:41:40	何でしたっけ。
0:41:46	中性子遮へい材平均だから、それを踏まえて、南條尚子に対しては、こういう記載を追加で考えようと思ってますっていう整理が、
0:41:57	どうしても人の表を作るのではなくて、
0:42:01	こういうことを追加しようと思ってますっていう、何か考え方を示してもらえればいいかなと思ってんですが、いかがでしょうか。
0:42:15	仕事の昔でございます。方向性をですね、整理しまして、審査会合の方に説明させていただきます。はい。
0:42:29	規制庁側からは以上ですかね。これ3億になります。うん。平木さんよろしいでしょうか。
0:42:36	すいません。今日は、
0:42:38	在宅でも参加していただいているんです。
0:42:41	はい。はい。芦川特にありません。はい。連絡は何か最後に確認しておくことありますか。
0:42:52	うん。
0:42:53	四国電力橋田でございます特にございません。はい、わかりました。では今日の審査会合でご回答いただいた通り、規制庁の鎮目審査会合でご回答いただいた通り、適切に説明して修正をするなり、
0:43:08	あとは、今後、庄野Gにどういうふうにかかっても説明していただくのと、今日の審査会合の宿題事項に残った。
0:43:20	実際に使う材料で、マーケットは考慮するという方針でどう説明するのかっていう部分と、それ以外の材料を考慮する必要がない人を適切に体系的にまとめて、
0:43:33	理解を審査会合に、説明していただくということで、
0:43:37	対応していただき、
0:43:39	たいと思いますのでよろしく申し上げます。よろしいでしょうか。

0:43:45	四国電力はしてございます。拝承いたしました。はい。
0:43:49	ぜひよろしく願いいたします。
0:43:52	0°Cです。よろしく願いいたします。
0:43:55	はい。平間社長ですか。
0:43:57	ではこれでヒアリングの終了したいと思いますので本日はありがとうございました。
0:44:05	ありがとうございました。
0:44:08	ありがとうございました。